■ 目標値未達成の要因について

法人名	一般財団法人　大阪府みどり公社

〔１〕

成果測定指標	単位	Ｒ５年度目標値	Ｒ５年度実績値	目標値との差
森林環境譲与税により新たに計画的な森林整備に着手した市町村数 （森林を有する33市町村中）	市町村	5	1	△ 4

未達成の要因					要因分析（要因と考える根拠）					
①	市町村による森林整備着手に向けた準備作業等の遅延				・公社は、市町村向けに森林整備の必要性や実施手法等を学ぶ研修会の開催や森林整備に未着手の市町村への個別の働きかけ等を実施したが、市町村において、森林の整備計画の策定作業に時間を要したこと、森林整備にあたって森林所有者の特定や同意の取得に時間を要している等、準備作業が遅れたため。					
	関連項目名	森林環境譲与税により新たに計画的な森林整備に着手した市町村数	単位	市町村	R5当初想定値	5	R5実績値	1	差	△ 4

要因分析を踏まえた今後の対応

・これまで、市町村における整備計画の策定作業や森林整備の準備作業が計画どおり円滑に行われるよう、研修会の開催や各市町村への巡回指導時の働きかけ等を通じて、森林整備の必要性、実施手法、先進事例の紹介等を行い、市町村支援を行ってきた。

・令和6年度は、これらに加え、次のとおり取組みを強化する。

①引き続き研修会の開催や巡回指導等の取組みを継続するとともに、その際には、着手済市町村の事例やスケジュール、着手までの課題等をより具体的に提示・説明を行う。

②各市町村の実情に応じたより個別具体的な支援の充実を図るため森林整備未着手の全市町村に対して早期にヒアリングを実施し、森林整備の着手に向けた各市町村の課題の抽出を行う。加えて、ヒアリングを行う際には、大阪府が市町村に提供している森林の植生や地形図等のデータをもとに法人から市町村毎の森林整備の方向性案の提案等を行い、着手に向けた準備作業の支援を行う。

③②にて抽出された市町村毎の課題に対して個別に技術的な助言（※）を行う。
（※法人が持つこれまでの支援実績やノウハウをもとに、森林の状況が類似している市町村の着手までの作業工程や各市町村内で整備が必要と考えられる森林情報、所有者の特定等が困難な森林での所有者調査方法や、同意取得の方法など）

④各市町村に対して年間を通して定期的に進捗のフォローアップ等を行う。